

山行報告書

報告書作成

[NJ](#)

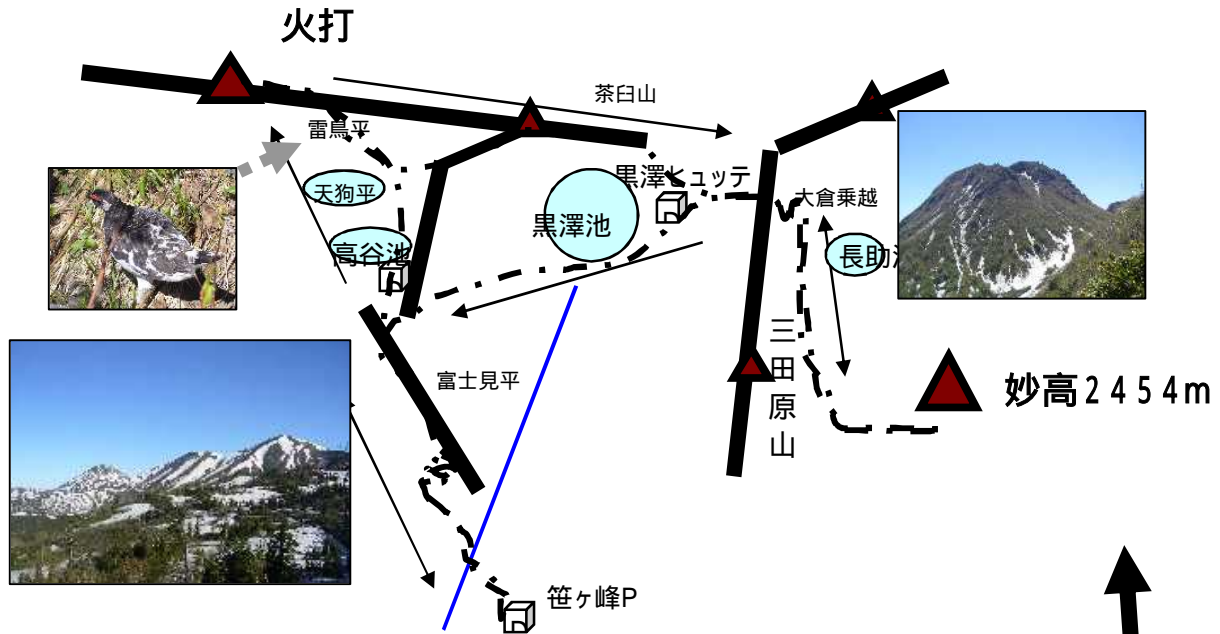
山名 [山域]	火打山 & 妙高山	目的と方法	新緑残雪の春山
登山期間	2007年6月16日	山行形態	日帰りピストン
参加人数	1名		

行動記録

6月15日 豊田 = R153 = 飯田IC 9:30 = 妙高IC 12:05 = 笹ヶ峰P 0:30,
 6月16日 笹ヶ峰P 4:20 - 黒澤出合5:00-11曲がり5:24-富士見平分岐6:07-高谷池ヒュッテ6:51-火打山頂
 8:05 ~ 8:30 - 雷鳥平8:45-天狗池9:00-茶臼山9:30-黒澤ヒュッテ10:00-大倉乗越10:40-
 長助分岐11:30-妙高山頂12:50 ~ 13:20-大倉乗越14:52-黒澤ヒュッテ15:10 - 富士見平分岐15:

50

概念図



日誌

入梅14日 雨ならやめようと思っていた山行。

最近 比較的 楽なコースが多い。しかし 夏山に向け、体力テストを兼ねた、長距離ハードコースとして 日帰りでは 妙高火打、鳳凰三山、塩見ピストン、笹ヶ岳ピストン、光ピストン 等が 課題としてある。そのなかでも 状況に応じて 1山に計画縮小可能な 火打妙高にトライする事とする。

前日の8時前に 家まで R153で 飯田まで。そして 高速で妙高まで。黒姫SAで時間調整し 12時過ぎに妙高ICをおりて 笹ヶ峰Pへ。すばらしい 星空。天の川が その蛇行する姿、宝石をちりばめたような 星空。今日は 新月だし 特によい。車の窓からのぞきながら 4時間ほど仮眠する。

*4:20 出発。最初の40分程 快適な木道の遊歩道あるき、12曲がりて高度を稼ぐと 振り返ると 北アルプスが 林間をのぞく。今日は天気がよい。すばらしい景観の期待に足ははやまる。

*6:10 富士見平へ。残雪の道を行く。すこし 凍っていたりするため アイゼンを装着。ここからは 快晴の青空の下パノラマの道。まずは シャチのような火打、焼岳、金山。残雪が綺麗です。そして 白く輝くばかりの 白馬三山、五竜、鹿島槍、槍、穂高まで そして 南アルプスと八ヶ岳。黒姫の上には 端正な富士が、今日の視界は300kmはありそうです。気持ちいいです。高谷池 天狗平の遊歩道を楽しみ火打へ。ここまで 小屋泊まりの中年ペアと1組すれ違っただけ。

*8:05 火打山頂 独り。ここで 食事。30分ほど休憩し、茶臼経由で 黒澤、妙高へ。雷鳥平では 雷鳥さんに バツリ。残雪の道で トレースは雨でできてますが テープをたよりになんとか。

*10:00 黒澤 ここからさき 妙高へは あまり テープも無く、残雪で 冬道、夏道 ぐちゃぐちゃで 判りづらいです。地図と コンパス、高度系で方位を確認しながらです。快晴でよかった。長助池 西の雪面のトラバース。メントクサクなって アイゼンはずしてわたろうとしたら、すべる足元にあわてて 装着。腐る雪にずるずるとられながらもなんとか わたり終えようとする なにやら 100mくらい上部から 音が。ゴロゴロと1mほどの岩塊が 転がってきます。比較的冷静に見つめていると私の後方 10mほどを転がって落ちていきます。うーん。常に上部を確認して 転がってきたら 避ける必要があります。100mの視界があれば逃げることは可能ですが、ホワイトアウトだったら恐怖ですね。ますますペースは下がります。

アイゼンを十数回? つけたりははずしたり、落石を確認したり、コースを探したりで 大変時間かかりました。迷いはしませんでした。が。
 *12:50 妙高山頂 ヤレヤレです。帰りもあの道をとるかと思うと気が重いか。結局 トラバースのところで独り単独の方とすれ違っただけ。この時期 少ないんですね。山頂 独りです。帰りは 天気も良いし、時間一杯つかって 写真とったり 休んだりして

クリックすると
NJのジオログへ